

# 学び舎通信

町内小中学校の情報を毎月お届けします

12月号



大中

## 新しい机で気分も一新

だいぶ傷んできた生徒用机の天板をすべて新しいものに交換しました。保護者と生徒、先生たちみんなで協力し、2時間あまりの作業時間で617枚の天板を交換しました。

綺麗な机がそろった教室で、「これからの勉強に気持ちよく取り組める」という声とともに、「机を大切に使用しなければ」という感想が生徒から寄せられました。



金中

## 中学生にもできることがある

11月9日に地域防災訓練(①巻巻想定での避難訓練、②防災教育発表・実演、③模擬避難所運営、④災害時対応訓練)を行いました。

訓練には130人を超える地域住民や消防署及び消防団の皆さん、各行政区長さんが参加、そのご協力のおかげで、生徒の活動がより充実したものになりました。

生徒は地域の力に支えられていることを実感するとともに、将来は自分も地域に貢献したいとの思いを新たにしていました。



大小

## 自分の力に挑戦した「音楽発表会」

11月1日に音楽発表会が行われました。児童は「自分の力に挑戦しよう」と一生懸命練習してきた合唱や民謡、合奏などを学年ごとに心を合わせて披露しました。

当日は保護者や日頃お世話になっている地域の皆さんで会場の体育館がいっぱいになりました。満員のお客さんの前で発表するのは大変緊張したようでしたが、温かい拍手やお褒めの言葉をたくさんいただき、達成感にあふれた音楽発表会になりました。



南小

## 楽しかったよ! 「もがり祭」

本校開校当時から続いている伝統の「第34回もがり祭」が、晴天の下に行われました。午前には手作りの法被を身にまとった児童が縦割り班ごとに餅つきやゲームなどを楽しみ、午後は学年ごとの音楽発表で感動を味わいました。保護者や地域の皆さんの全面的な協力をいただき、「元気いっぱいみんな笑顔で楽しいもがり祭」のテーマ通り、今年も笑顔と歓声に包まれた行事となりました。



金小

## 30回目の金小祭

10月25日、金小祭を実施しました。1年生は演劇「どろぼう学校」。2年生は豊年太鼓と花笠音頭。3・4年生は「サークルオブライフ・愛を感じて」の合唱。5年生は演劇「杜子春」。6年生は堤神楽と合奏。という内容で、この練習・発表を通して表現力が豊かになったと思います。たくさんご声援いただきありがとうございました。

## 地域の協力に感謝

学校行事での地域の皆さんとの交流を通して、さまざまな形で多くの人たちに支えられていることを実感しました。



## すこやかコラム

第2次健康増進計画「みんなの健康づくり計画」の紹介  
その④「歯・口腔」編

今回は「歯・口腔の健康」分野の取り組みを紹介いたします。

歯と口腔の健康は、一生自分の歯でしっかりと噛んで食べられるだけでなく、肥満や糖尿病などの生活習慣病の予防へとつながります。また、「話すこと」「表情を作ること」など、周囲とのコミュニケーションを円滑にして社会生活を営むための重要な要素です。

【大河原町の現状と課題】  
1 40歳以降は歯の本数が減る傾向に  
2 1日に歯をみがく回数もつとも多い回数を年代別で見ると、成人/2回(51.8%)、小学生/3回以上(51.5%)、中学生/

2回(64.1%)となつています。  
3 歯科受診の状況  
この1年間に歯科検診や歯の治療を受けていない人の割合は44.0%でした。

【取り組み】  
咀嚼(かみこなす)機能の良好な人の増加、歯の喪失防止、歯周病を有する人の割合の減少、むし歯のない乳幼児・児童の増加を目指すために、一人ひとり、各家庭での取り組みをお願いします。

①年をとっても自分の歯でおいしく噛んで食べることを目指すよう、「80歳になっても20本以上自分の歯を保つ(8020運動)」ことを目標にしましょう。

20本以上の歯があれば食生活にほぼ満足することができるといわれています。

②むし歯や歯周病の予防  
早期発見のため「かかりつけ歯科医」を持ちましょう。生涯にわたり自分の歯を守るためには、1日1回は歯間ブラシやデンタルフロスなども使い、十分時間をかけて歯みがきをすることはもちろん、平日頃の食生活も大切にしたいものです。現代の食生活の問題として、好きな物ばかり食べる偏食や柔らかいメニューが多く、よく噛まないで早食いになりがちといわれています。バランスの良い食事を心がけ、そして食べ物を奥歯でよく噛み、ていねいに味わって食べることも大切です。

生活にほぼ満足することができるといわれています。

②むし歯や歯周病の予防  
早期発見のため「かかりつけ歯科医」を持ちましょう。生涯にわたり自分の歯を守るためには、1日1回は歯間ブラシやデンタルフロスなども使い、十分時間をかけて歯みがきをすることはもちろん、平日頃の食生活も大切にしたいものです。現代の食生活の問題として、好きな物ばかり食べる偏食や柔らかいメニューが多く、よく噛まないで早食いになりがちといわれています。バランスの良い食事を心がけ、そして食べ物を奥歯でよく噛み、ていねいに味わって食べることも大切です。

生活にほぼ満足することができるといわれています。

②むし歯や歯周病の予防  
早期発見のため「かかりつけ歯科医」を持ちましょう。生涯にわたり自分の歯を守るためには、1日1回は歯間ブラシやデンタルフロスなども使い、十分時間をかけて歯みがきをすることはもちろん、平日頃の食生活も大切にしたいものです。現代の食生活の問題として、好きな物ばかり食べる偏食や柔らかいメニューが多く、よく噛まないで早食いになりがちといわれています。バランスの良い食事を心がけ、そして食べ物を奥歯でよく噛み、ていねいに味わって食べることも大切です。

健康福祉課保健予防係 5312115

※平成24年度に実施したアンケート結果より



可沼 希羅くん



伊藤 陽くん



関谷 翼くん



三浦 瑠那ちゃん



菊地 悠斗くん



高橋 心温ちゃん

やったね!



3歳6か月児健診(11/6)の結果より

虫歯ゼロ



半澤 侑空ちゃん



森原 晴世ちゃん



丸岡 勇翔くん



瀬古 玲聖くん



高橋ひよりちゃん



穴戸 礼桜くん

## 教育委員会からのお知らせ

STOP!! いじめ  
学校内でのいじめが原因とされる児童生徒への身体・生命への被害や長期欠席などの事件が、全国ニュースでしばしば報道されます。このような事態を未然に防ぐために、国では平成25年9月に「いじめ防止対策推進法」を制定しました。これを受けて町教育委員会では「いじめはしない・させない・許さない」を基本に、学校・家庭や地域、関係機関などが連携して、いじめ問題への対策に取り組んでいます。現在、各学校では「学校いじめ防止基本方針」を策定して、いじめの早期発見と早期対応のありかた、教育相談体制、校内研修の内容などを定めています。町としても、いじめ防止のための対策を総合的・効果的に推進するため「大河原町いじめ防止基本方針」を策定し、専門的な知識と経験を有する皆さんによる「いじめ問題対策連絡協議会」を設置していじめ発生の防止を図るなど、子どもたちがいじめにあわないよう、さまざまな取り組みを行っています。

教育総務課 (053-2742)